

平成25年度

# 公民館職員専門講座を実施しました

5月21日(火)～24日(金)

今年度のテーマは「公民館職員に求められる力(ちから)」全国から73名が受講しました。

## 講義 公民館職員に求められる力



東京家政大学教授  
**山本和人**講師

公民館の目的や法的位置付け、成立の経緯等についてご講義頂いた。また、職員として気を付けるべき視点等についてご提示頂いた。

### 受講者の声

- 「公民館は自分で考えたことができる職場」という言葉に感銘。
- 地域資源・社会資源・学習資源の把握・有効活用力が職員に求められる能力・必要性だと感じた。

## 行政説明 今後の社会教育の推進と施策の動向

### 受講者の声

○首長部局で足りない部分を公民館が人材育成する等社会教育の強みをもって協働するという新たな視点及び課題に気づいた。市の担当者全体で共有したい。

公民館の現状を始め「第6期生涯学習分科会における議論の整理」や、教育再生会議における提言等についてご紹介頂いた。

文部科学省生涯学習政策局社会教育課  
公民館振興係長  
**小屋松英**講師



## 講義・実習Ⅰ 自ら行動する住民を育むために求められるスキルとは

MIW工房主宰  
**姉帯美和子**講師

公民館職員として気を付けたいコミュニケーションの取り方等についてご講義頂いた。具体的なポイントを示して頂いたり、ロールプレイをしたり、実践に役立つ時間にして頂いた。

### 受講者の声

○一言で楽しかった。相手とは常に対等な関係を持ち、自らがオープンになり、分かち合いのキャッチボールを実践していきたい。



# 事例研究・協議Ⅰ 選択プログラム

事例報告

NPO 法人カタリバ理事  
**今村久美**講師



## 若者の自立・社会参画支援プログラム

今村講師には、高校生の自立した活動を促すプログラムをご紹介頂くとともに、その背景にある若者の実態等についてご紹介頂いた。左京講師には、若者の自立支援につながる活動を進める際に有効な視点をご提示頂いた。

コメンテーター

NPO 法人シブヤ大学学長  
**左京泰明**講師



事例報告

北海道士別市教育委員会社会教育課  
社会教育主事  
**工藤雅史**講師  
**中西一繁**講師



## 地域振興支援プログラム

工藤講師・中西講師には、士別市で取り組まれている「子育て日本一のまちづくり」を進めるための様々な取組をご紹介頂いた。横山講師には、首長部局に勤務されていたご経験を踏まえ、地域振興支援について多角的な視点からご助言頂いた。

コメンテーター

滋賀大学社会連携研究センター准教授  
**横山幸司**講師



事例報告

島根県松江市法吉公民館長  
**渡部浪子**講師



## 地域の防災拠点形成支援プログラム

渡部講師には、災害時に、地域で助け合うことができるような関係を作り上げていった過程やしくみをご紹介頂いた。小倉講師には NPO の防災関係の取組についてご紹介頂くとともに、活動改善に向けて様々な視点をご提示頂いた。

コメンテーター

NPO 法人  
プラス・アーツ  
東京事務所チーフ  
**小倉文佳**講師



事例報告

京都市教育委員会事務局生涯学習部家庭地域教育支援担当  
社会教育主事  
**安田ちえの**講師



## 地域人材による家庭教育支援プログラム

安田講師には、子どもを共に育てる『親支援』プログラム「ほっこり子育てひろば」の取組についてご紹介頂いた。岩本講師には島前高校魅力化プロジェクトの取組をご報告頂くとともに、活動改善に向けて様々な視点をご提示頂いた。

コメンテーター

島根県隠岐郡海士町教育委員会  
島前高校魅力化プロジェクト高校魅力化プロデューサー  
**岩本 悠**講師



# 実習Ⅱ・Ⅲ 自ら行動する住民を育むための 学習プログラムの開発



仙台史教育局中央市民センター主査兼社会教育主事  
**及川卓也**講師



埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課社会教育主事  
**市川重彦**講師



山形県教育庁文化財・生涯学習課社会教育主査  
**酒井 孝**講師

東京家政大学人文学部  
専任講師  
**宮地孝宜**講師



宮地講師には、学習支援をする際に留意すべき視点等についてご講義頂くとともに、学習プログラムの作成に向けて多角的にご指導頂いた。

及川講師・市川講師・酒井講師には、各自治体における経験を踏まえつつ、実践的な助言を頂いた。

## 受講者の声

- 一つのプログラムを立案し、他の受講生からもアイディアをもらえた。自分でもって進めてはできないことを自覚した。
- 全部公民館が実施しなくても、他を巻き込んで良いということを発見できた。

# 特別講義 公民館—出合いの場から 行動する市民の場へ

## 受講者の声

- とても興味深い話だった。特に「パブリックの使命」の話については考えさせられるところが多かった。
- 地域の持つ力は無限大にあると思った。

ご自身の豊かな経験を踏まえつつ、東北で取り組まれている事業等についてご紹介頂いた。「公共」をどのように考え、公民館としてどのような取組を展開できるか等について様々な示唆を頂いた。

東京藝術大学大学院  
映像研究科特別教授  
**堀越謙三**講師

